

林正人先生をお送りするにあたって

経営学部長 小久保 みどり

林正人先生は、2021年3月末をもって退職されることになりました。林先生は、2009年のご着任以来12年間にわたって、経営学部および立命館大学の発展に大きく寄与されました。このご功績に対して深甚の敬意を表しつつ、この『立命館経営学』をご退職記念号として謹呈させていただきます。

林先生は、1978年に立命館大学経営学部をご卒業後、大阪外国語大学外国語学部英語科にご入学、1983年にご卒業され、高校で教鞭をとられました。その後アリゾナ大学大学院修士課程とバーミンガム大学大学院修士課程の英語教授法専攻を経て、大阪外国語大学大学院言語社会研究科言語社会専攻博士後期課程を2005年に修了され、2007年に同大学院で博士号（言語文化学）を取得されました。

2009年に立命館大学経営学部教授として着任され、爾来、本学部のみならず全学の英語教育に邁進されてきました。2011年度にBKC英語部会長、2013年度には言語教育センター副センター長をつとめられました。

研究面では、日本人学習者の英語の習得に関わる要因についてのご研究を長年続けてこられました。そして、近年は日本人学習者の多義語（前置詞及び基本動詞）の習得に関するご研究を進めていらっしゃいます。

上記のように教育、研究、行政面で様々なご貢献をされてこられました。特に教育面では、国際経営学科の学生の英語力の向上にご尽力いただき、大きな成果を上げられたことを忘れることはできません。授業では懇切丁寧に細やかな指導にあたられ、グローバルな人材を数多く育て、社会の様々な方面へ送り出されてきました。また、経営学部の教員の英語の論文に対して有益なご助言もいただけてきました。改めて感謝申し上げます。

最後になりましたが、林先生におかれましては、いつまでもご健康でご活躍されますよう祈念申し上げますとともに、今後ますますご研究が発展されますよう願ってやみません。

